

日本人の魂ゆさがる

浅野祥 津軽 三味線ライブ



—ゲスト—

倉敷天領太鼓
山部泰嗣

12月14日(日) 赤磐市立中央公民館にて、浅野祥・津軽三味線ライブが行なわれました。ゲストに倉敷天領太鼓の山部泰嗣氏を迎え、若い二人のエネルギー溢る演奏に生の音が体に振動する体感を感じました。津軽三味線・和太鼓の歴史や楽器の豆知識。3人が三味線で奏でられたり、おぼやしの掛け合りに会場は大盛り上がり。子どもも大人も日本の伝統楽器に触れ、迫力の演奏に魅了されました。

ひらけごま

あかいわ子ともネット

No. 27
2014.12.24 発行
特定非営利活動法人
赤磐子どもNPOセンター
〒701-2222
赤磐市田町324
TEL・FAX
086-956-3700

和楽器 日本音楽と体感

2014年もあつたう間に過ぎていきました。皆エンジンで年でしたか。ひとりひとりが他人には歩めたり。自分だけしか歩めたり。二度と歩めたりかけかえの道です。一歩一歩あせらず大切に歩いていけるといいですね。素晴らしい仲間とともに。



2015年 3月7日(土)
素晴らしいコンビネーション
スーパーアクト

岡山市民文化ホール

① 15:00 ② 19:00

参加費 ¥2500-



1台のマリンバを複数の奏者が飛び跳ね駆け回りながら弾く「道化師のギャロップ」

例会案内
岡山
Fantastics
打! Fantastics

2014 11.3
 第15回
 子どもまつり

今昔が新しい!

大人も子どももハマっちゃった♡廿日あそび

(助成) 独立行政法人福祉医療機構

日本の伝承遊び再発見講座 野外編

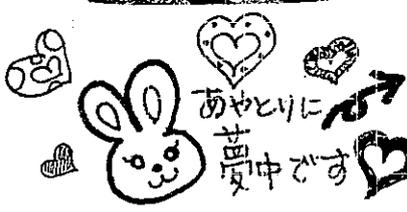
11月3日、山陽ふれあいの公園で第15回子どもまつりが開催されました。

当日は晴天でおまつり日和。大人約200人、子ども約200人とたくさんのお親子が遊びに来てくれました。

オープニングは、今子ども達に大人気の「ようかい体操」で元気にスタート!!

今年のテーマは「昔あそび」ということで、会場にはめんこ、あやとり、こま回しなど昔ながらの遊びのコーナーがたくさん。子どもだけでなく、パパママも夢中になっていました。

手作りのコーナーでは、手ぬいやけん玉などを作ったり、妖怪ウォッチのキャラクターに変身





妖怪キョービに変身？



できる「変身コーナー」もあり、みんな好きな妖怪に変身していました。
今回も大学生のボランティアさんがお手伝いに来て下さり、やさしいお兄さん、お姉さん達は子ども達に大人気でした。
毎年恒例の「あそぼうパニック」もおいしそうに焼きあがり、今年のおまつりも大いに盛り上がりました。

かわい
できまヨ

手ぬい
作り



スタンプを押して
絵を描いて。



人気 あそぼうパニック おいしそう

プログラム

10:00 ~ オープニング
探偵ゲームスタート
「妖怪をさがせ！」

- コーナー遊び
- けん玉・ごま回し
 - あやとり・折り紙
 - 皿まわしなど...
 - 木の工作
 - 手ぬい作り
 - あそぼうパニック
 - 巨大カルタ大会

12:00 ~ ランチタイム
うどん・カレー・ツツス
チョコバナナ・コーヒー

13:00 ~ 子ども市

14:30 ~ エンディング



あそぼうパニック

小さなあそぼうパニック
いらっしやい♡
あでかけカルタの
新聞パールの



いいもの
あまかほあ

いらっしやい
ませ〜♡

♡子ども市も大盛況!♡

倉敷山

11月16日(日)、約30名で

ハイキング。

残念ながら展望台は建て替え中…。でも長くいい竹のシーソーやじんぐりの虫さがしで大盛り上がり。丸太のいすの下にはいろんな虫がかくれていたよ。外で食べるお弁当やおやつは本当においしかったなあ。

あ! 虫じゃ

紅葉の森 ウォーク



こっちの方が軽いよー

コーラス&Cafeのつどい

コーラスグループポレポレ発足20周年記念♪
12月7日(日)10時半から
高月公民館にて



ポレポレのみなさん

12月

遊びの集校の

(毎月第3土曜日です)
ねこねこ
お医者さん〜



イバちさんのパネルシアター
「猫のお医者さん」
1月の遊びの集校は
「たこあそび」
だよ!

陽なたほっこでクリスマス会をしました。プレーリーターのイバちさんと一緒に「猫のお医者さん」のパネルシアター、血まわし、手づくりおもちゃ



もう一回して!

ゲストに「イッポロ赤磐」のみなさんをお招きしました。かわいい歌とダンスで会場はいいムードに。

そしてポレポレのすきとあるようなコーラスとなつかしい歌。公演の最後は会場が一体となり大合唱。素敵な時間になりました。

ワクワク
ドキドキ
夢中ですよ

子どもいきいき支援事業 2014 子育て支援講座

「スマホ漬けで壊れる子どもたち」

～スマホ社会のおとしあはれ～

講師 内海 裕美先生
吉村小児科院長(東京都)

日 2015年1月(8日(日)) 10:00~12:00
ところ 赤磐市立中央公民館 大集会室
参加費 無料 保育あり(申し込み必要)
子ども1人 300円

幼児期からのテレビやビデオ、電子映像の長時間接触。つまり、時間のコントロールをしない生活は、乳幼児の体と心を育ませる。そのまますのまます迎える。ネット中毒、ゲーム依存、ケータイ依存等の

日常生活が成り立たない状態に陥っていくのです。(著書本文より抜粋)
今、携帯やスマホなどの通信機器によるトラブルが急増し、社会問題になっています。いま、多機能で便利な反面、危険性や依存性が高く、事件や健康への悪影響も指摘されています。子どもだけでなく、大人自身もその恐ろしさを知り、使い方を考えてみましょう。



赤磐市民フォーラム
「脱」子どもの貧困
パートII
～すべての子どもたちの幸せを願って～

子どもたちのより良い育ちを応援するための講座を企画しました。ぜひ、ご参加ください。

赤磐子どもセンターは設立以来3年間、すべての子どもたちが笑顔で生活できるようにと活動しています。そのために、家庭・学校・地域の連携をより深める。

日 2015年3月8日(日) 13:30 ~ 17:00
ところ 赤磐市立図書館 夕日白ホール
内容 第1部 基調講演
講師 幸重忠孝氏(スクールソーシャルワーカー)
第2部 円卓会議
「すべての子どもたちの幸せを願って」
参加費 無料
市民全体で子どもを取り巻く社会課題を認識し、市民一人一人が子どもたちの幸せのために何かができるかを考えましょう。

「伝承文化ワークショップ」

南京玉すじめや狂言を体験してみよう

狂言とは、室町時代に作られた喜劇。現代では能と共に能舞台で上演されている。

若駒とは、1969年大蔵市で結成。以来、日本舞踊、三味線、狂言、鼓、琵琶など、日本の伝統芸能を学び、教々の作品を作り出している。